

住吉病院廃止の申請やめよ

大阪 市民の会が府に要請書

大阪市立住吉市民病

院（住之江区）を府立

急性期・総合医療セン

ターに統廃合し、跡地

に民間病院を誘致する

再編計画について、同

病院を充実させる住之

江区と西成区の両市民

の会の代表が19日、府

庁を訪れ、計画反対の

府医療審議会の意見を

尊重し、厚生労働省に

再編計画の申請を行わ

ないよう求める松井一

郎知事あての要請書を

提出し、担当者と懇談

しました。

松嶋三夫住之江区医

師会長、日本共産党の

代表が19日、府庁を訪れ、計画反対の府医療審議会の意見を尊重し、厚生労働省に再編計画の申請を行わないよう求める松井一

辰巳孝太郎参院議員、

朽原亮府議、わたなべ

結府委員会青年学生委

員会責任者（参院大阪

選挙区候補）、小谷三

鈴国政事務所長が同席

しました。

再編計画をすすめる

には知事から厚労省へ

の申請が必要で、その

際は府審議会の意見書

を添付することとなっ

ています。府によると

意見書が提出されてい

ないため申請はまだ行

われていません。

松嶋氏は市が誘致す

る民間病院の計画では

医療体制が大幅に後退

し、安心して医療を受

けられないとし、強行

されれば禍根を残すと

指摘。西成区に住む香

田法子さん（70）は「市

民の命と健康を守るた

めにどうするのかを行

政は真剣に考えてはし

い」と訴え。朽原府議

は「松井知事が独断で

申請することがないよ

うしていただきたい」と

述べました。

担当理事は「今後の

対応は知事と相談す

る」と述べました。

辰巳氏は「7万人の

存続署名に込められた

地域住民の思いを重く

うけとめ、申請を強行

することはあってはな

らない」と発言しまし

た。